

## 【決議事項】 第1号議案 令和元年度事業報告の承認について

### 令和元年度 事業報告

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

#### 1 概 況

富士宮市観光協会では、富士山まつりにおける「富士の巻狩り・狩宿さくらまつり」をはじめ、「富士山お山開き」、「ミス富士山コンテスト」、「ふじのみや門前市祭り」などの事業を行った。

「富士の巻狩りまつり」では、源頼朝の史跡、伝承が多く残る白糸ノ滝周辺で「狩宿下馬桜観光文化事業」として狩宿さくらまつりを開催。曾我物語の供養祭も井出家で実施した。

「富士山お山開き」では、富士山の表口登山道をアピールするとともに富士山本宮浅間大社、村山浅間神社にて開山行事を行ったほか、英国大使館と小中学校児童生徒、地元住民との交流会を開催し、夜、富士開山奉納手筒花火を実施した。

「ミス富士山コンテスト」では、ミス富士山を選出し、あかり絵、かみ灯りコンテストなどを行った。

また、「流鏝馬まつり」、「御神火まつり」、「宮おどり」、「富士宮まつり」などについて協賛・後援した。

そのほか、富士山をはじめ、朝霧高原、白糸ノ滝、田貫湖、芝川の田園風景など美しい自然と浅間大社・大石寺など由緒ある神社仏閣、伝統的な祭りなどの観光情報を発信した。

また、案内所を訪れる観光客に「まち歩きマップ」等を配布し、静岡県富士山世界遺産センターと富士山本宮浅間大社はもとより、その周辺の情報を提供し、まちなかの回遊性を高めることに努めた。

主要事業である誘客宣伝については、「富士山」やイベント、行事をはじめ、さまざまな観光施設の情報発信をするとともに、ホームページの充実を図った。

またフェイスブックによりリアルタイムで情報を発信し、インスタグラムなどにより富士宮市の観光的な魅力発信に努めた。

平成30年度にスタートした静岡DC事業では、「富士山満喫トレイン」が実施され、観光客が富士宮市内を回遊するなど、広く誘客活動を進めるとともに、静岡県観光協会が首都圏、中京圏及び関西圏などで開催した各地域の旅行エージェントとの「ふじのくに大商談会」に積極的に参加し情報発信した。

首都圏シティセールス推進事業の一環として市が主催した「美守の都ふじのみや〜 Charm town for Beauty〜」に参加し、富士宮市の美しい自然環境や豊富な食資源を、日本在住の外国人にアピールした。

天皇陛下御即位の奉祝行事として開催された提灯行列に協力し、まちなかの賑わいづくりに取り組んだ。

また、ラグビーワールドカップのために来日した観光客を温かく迎えるため、ウェルカムシートを作成し、旅館料理組合、飲食業組合、商店街連盟等に配付し、店頭に掲示してもらい歓迎ムードを高めた。

富士と琵琶湖を結ぶ会事業については、例年実施している富士と琵琶湖を結ぶ会事業の第29回目の訪問に加え、両市の行政、民間レベルの交流に努めた。本年度から、恒例行事である「お水返し」の名称を変更し「富士山御霊水献水式」とした。

ウォーキングについては、10月に朝霧高原で実施されたJRのさわやか「ウォーキング」をはじめ、各種ウォーキングイベントの事業協力を行った。

人材育成事業としては、ツーリズムを手段とした地域の総合的实力向上のために、静岡ツーリズムビューローの全面的な協力の下、6回にわたり富士宮観光の實力向上講座を実施した。

中心市街地の賑わいづくりと富士宮の特産の情報発信などのために9月に「特産品フェア&ふじのみや門前市祭り」を（協）富士山特産品振興会との共催で実施し、同時に開催した商店街イベントとの共同事業とした。

富士山夏山登山については、7月10日から9月10日までを開山期間としてPRに努めた。登山客や観光客に対する情報発信をするとともに、登山期間中には表富士宮口五合目に「富士登山ナビゲーター」を配置し、登山客への安全対策のための登山指導や観光案内を行った。

観光案内業務については駅案内所のスペースを拡大するとともに、英語表示等を行いインバウンド向けにおもてなしの充実を図った。また、富士宮市観光ガイドボランティアの会の協力により、浅間大社内の観光案内施設「寄って宮」、駅前の「駅前観光案内所」及び白糸ノ滝で、来訪する観光客に対するガイドを行った。

白糸ノ滝駐車場については、白糸ノ滝公衆トイレ・観光案内所を活用し、訪れる観光客に休憩環境を提供するとともに、北部地域の観光案内の拠点として観光施設等のパンフレット等を備え情報提供した。また、各種メディアを通じての誘客宣伝や県・市等の観光展による白糸ノ滝への観光PRなどを実施した。